
横山百合子年譜

- 1979年（昭和54年）
3月 東京大学文学部第2類国史学科卒業
- 1979年（昭和54年）
4月 神奈川県立旭高等学校社会科教諭
- 1996年（平成8年）
4月 神奈川県学術研究等従事のため休職（～1999年3月）
- 1998年（平成10年）
3月 東京大学大学院人文社会系研究科日本文化研究専攻日本史学専門分野修士課程修了
- 1998年（平成10年）
4月 東京大学大学院人文社会系研究科ティーチングアシスタント（～1999年3月）
- 1999年（平成11年）
3月 神奈川県立大師高等学校退職
- 2001年（平成13年）
4月 山梨県立女子短期大学非常勤講師（～2005年3月）
- 2003年（平成15年）
3月 東京大学大学院人文社会系研究科日本文化研究専攻日本史学専門分野博士課程単位取得満期退学
- 2003年（平成15年）
4月 東京都公文書館史料編纂係事務補佐員として『東京市史稿』編纂に従事（～2007年3月）
- 2003年（平成15年）
11月 博士（文学）東京大学 取得
- 2006年（平成18年）
4月 立教大学文学部兼任講師（～2008年3月）
- 2006年（平成18年）
6月 東京大学大学院人文社会系研究科学術研究支援員（～2007年3月）
- 2007年（平成19年）
4月 千葉経済大学経済学部経済学科教授（～2010年3月退職）
- 2009年（平成21年）
4月 千葉大学教育学部非常勤講師（～2011年3月）
- 2010年（平成22年）
4月 帝京大学文学部史学科教授（特別任用職員）（～2013年3月退職）
- 2010年（平成22年）
4月 千葉経済大学非常勤講師（～2012年3月）
- 2011年（平成23年）
9月 大阪市立大学大学院文学研究科・文学部非常勤講師（集中講義）
- 2013年（平成25年）
4月 東京大学文学部非常勤講師（～2016年3月）
- 2013年（平成25年）
4月 飯田市歴史研究所客員研究員
- 2014年（平成26年）
11月 国立歴史民俗博物館研究部歴史研究系教授
- 2014年（平成26年）
12月 総合研究大学院大学教授併任
-

2017年 (平成29年)

4月 国立歴史民俗博物館広報連携センター長 (～2017年3月)

2017年 (平成29年)

6月 一般財団法人国立歴史民俗博物館振興会評議員 (～2017年3月)

2019年 (平成31年)

4月 明治大学文学部史学科兼任講師 (～2020年3月)

2021年 (令和3年)

3月 国立歴史民俗博物館・総合研究大学院大学を定年退職

国立歴史民俗博物館共同研究・展示プロジェクト委員等

2014～2015年度

人間文化研究機構連携研究「『職人絵』を中心とする日本中世近世都市風俗画の研究」(研究代表者:大高洋司)

2014～2016年

特集展示「夷酋列像—蝦夷地イメージをめぐる人・物・世界—」(代表:内田順子) 展示プロジェクト委員

2016～2018年度

基盤共同研究「日本列島社会の歴史とジェンダー」研究代表者

2016～2021年度

ネットワーク型基幹研究「日本関連在外資料調査研究・活用「ヨーロッパにおける19世紀日本関連在外資料調査研究・活用—日本文化発信にむけた国際連携のモデル構築—」(研究代表者:日高薫)

2018～2020年企画展示

企画展示「性差(ジェンダー)の日本史」展示プロジェクト代表

2018～2019年

企画展示「ハワイ:日本人移民の150年と憧れの島のなりたち」(代表:原山浩介) 展示プロジェクト委員

2018～2020年度

基盤共同研究「奈良暦師吉川家文書を中心とする暦・陰陽道研究の史料基盤形成」(研究代表者:小池淳一)

2019～2021年度

基幹研究「近代日本社会の形成・展開についての学際的・国際的研究」の「近代日本における産業・労働の展開とジェンダー」研究代表者

学会および社会的活動

1991年 『歴史地理教育』編集委員 (～1995年)

1998年 近世史研究会委員 (～2003年3月)

2006年 ジェンダー史学会理事 (～2012年11月)

2007年 総合女性史研究会30周年記念事業委員 (～2010年)

2009年 独立行政法人日本学術振興会科学研究費委員会専門委員 (～2010年11月)

2011年 須崎市文化財取得審査委員会委員 (2011年3月～2015年4月まで4回)

2012年 『須崎市誌』近世部会専門員 (～2015年)

2015年 日本歴史学協会第29期・第30期個人委員 (～2021年7月)

科学研究費等

日本学術振興会科学研究費基盤研究(S) 課題番号18102002「16-19世紀, 伝統都市の分節的な社会=空間構造に関する比較類型論的研究」(研究代表者:吉田伸之) 研究協力者, 2007～2011年度

日本学術振興会科学研究費基盤研究(C) 課題番号20520591「近代移行期都市社会における社会的結合の

-
- 変容」研究代表者，2008～2010年度
日本学術振興会科学研究費基盤研究（B）課題番号 23320142「近世～近代日本における遊廓社会の比較類型史的研究」研究協力者，2012年4月連携研究者，2011～2015年度
東京大学史料編纂所共同利用・共同研究拠点共同研究「近世新吉原遊廓関係史料の基礎的研究」研究代表者，2013年度
日本学術振興会科学研究費基盤研究（C）課題番号 25370795「近世遊廓の構造とその社会的基盤」研究代表者，2013～2015年度
日本学術振興会科学研究費基盤研究（B）課題番号 15H03241「近世～近代日本における遊女・娼妓と遊廓社会の総合的研究」（研究代表者：佐賀朝）研究分担者，2015～2018年度
日本学術振興会科学研究費基盤研究（B）課題番号 19H01314「隠し売女」から「淫売女」へ—近世近代移行期における売春観の変容」研究代表者，2019～2021年度
日本学術振興会科学研究費基盤研究（B）課題番号 19H01311「一次史料に基づく近世～近代日本の「遊廓社会」に関する総合的研究」（研究代表者：佐賀朝）研究分担者，2019～2023年度

横山百合子主要業績目録

I 著書(単著・共著)

1. 「近世後期江戸における町人の家とジェンダー—土地所持と家業経営の視点から—」桜井由幾・菅野則子・長野ひろ子編『ジェンダーで読み解く江戸時代』三省堂, 2001年6月, pp.114-170
2. 歴史教育者協議会編『学びあう女と男の日本史』「IV 近世の身分・家と女性」「IV 19 松の願い—農民家族の形成」「IV 23 江戸時代の買売春」青木書店, 2001年3月, pp.88-91, pp.96-100, pp.113-116
3. 「明治維新と近世身分制の解体」歴史学研究会・日本史研究会編『日本史講座第7巻 近世の解体』東京大学出版会, 2005年4月, pp.133-162
4. 『明治維新と近世身分制の解体』山川出版社, 2005年11月, pp.1-333
5. 「屠場をめぐる人びと」塚田孝編『身分的周縁と近世社会4 都市の周縁に生きる』吉川弘文館, 2006年12月, pp.53-85
6. 「書評: 原直史編『商いがむすぶ人びと』・塚田孝編『都市の周縁に生きる』」・「討論: 身分的周縁を考える」後藤雅知・齋藤善之・高埜利彦・塚田孝・原直史・森下徹・横田冬彦・吉田伸之編『身分的周縁と近世社会9 身分的周縁を考える』, 吉川弘文館, 2008年3月, pp.45-69, pp.197-212
7. 「装いの文化の広まり」, 「戌辰戦争と女性」, 「性暴力」朝日選書 865 総合女性史研究会『時代を生きた女たち 新・日本女性通史』朝日新聞出版, 2010年4月, pp.322-325, pp.350-351, pp.368-371,
8. 「解体される権力」吉田伸之・伊藤毅編『シリーズ伝統都市第2巻 権力とヘゲモニー』東京大学出版会, 2010年5月, pp.179-207
9. 「遊女を買う—遊女屋・寺社名目金・豪農—」佐賀朝・吉田伸之編『シリーズ遊廓社会1 三都と地方都市』吉川弘文館, 2013年8月, pp.47-65
10. 「総論 明治維新」・論文「幕末維新期の社会と性売買」・翻訳(ラウラ・ネンヅィ「地域社会における女性と政治—黒沢止幾子を中心に—」) 明治維新史学会編(西澤直子・横山百合子編集)『講座明治維新9 明治維新と女性』有志舎, 2015年2月, pp.1~25, pp.145-177, pp.55-88
11. 「第7章 商品流通の発達 第3節 須坂と江戸」須坂市誌編さん室編『須坂市誌第四巻 歴史編II』, 2015年3月, pp.323-332
12. "The Yūjo Release Act as an Emancipation of Slaves in Mid-Nineteenth Century Japan", Hideaki Suzuki (ed.), *Abolitions as a Global Experience*. Singapore: NUS Press (National University of Singapore), 2016, pp.161-198
13. 「身分論の新展開」歴史学研究会編『第4次現代歴史学の成果と課題第2巻 世界史像の再構成』績文堂出版, 2017年5月, pp.114-129
14. 「寺院からの貸付金が江戸の遊廓を支えた」歴史科学協議会編『知っておきたい 歴史の新常識』大月書店, 2017年5月, pp.136-139
15. 「女性史とジェンダー史」歴史科学協議会編『歴史学が挑んだ課題 継承と展開の50年』大月書店, 2017年6月, pp.218-240
16. 国立歴史民俗博物館編『わくわく探検 れきはく日本の歴史3 近世』吉川弘文館, 2017年10月, pp.27-37, pp.46-63, p.70
17. 「爛熟の江戸」はじめに・1・3・4・5節 池享・櫻井良樹・陣内秀信・西木浩一・吉田伸之編『みるよむあるく 東京の歴史2 通史編2 江戸時代』吉川弘文館, 2017年11月, pp.118-121, pp.134-152
18. 「東京の維新」池享・櫻井良樹・陣内秀信・西木浩一・吉田伸之編『みるよむあるく 東京の歴史3 通史編3 明治時代~現代』吉川弘文館, 2017年12月, pp.50-55
19. 岩波新書『江戸東京の明治維新』岩波書店, 2018年8月, pp.1-224
20. 「近代日本における売春観の起点—芸娼妓解放令制定過程とイギリスフェミニズム運動の視点から」ダニエル・V・ボツマン, 塚田孝, 吉田伸之編『「明治一五〇年」で考える 近代移行期の社会と空間』山川出版社, 2018年11月, pp.102-116

-
21. 「新吉原遊廓の社会」池享・櫻井良樹・陣内秀信・西木浩一・吉田伸之編『みるよむあるく 東京の歴史5 地帯編2 中央区・台東区・墨田区・江東区』吉川弘文館, 2018年11月, pp.68-73
 22. 「遊女の終焉へ」高埜利彦編ちくま新書『近世史講義—女性の力を問い直す』ちくま書房, 2020年1月, pp.221-238
 23. 「遊女の「日記」を読む—嘉永二年梅本屋佐吉抱え遊女付け火一件をめぐって—」長谷川貴彦編『エゴ・ドキュメントの歴史学』岩波書店, 2020年3月, pp.179-214
 24. “Expanding and Multilayering Networks in Nineteenth-Century Japan”, Bettina Gramulich-Oka, Miyazaki Fumiko, Sugano Noriko, Anne Walthall(ed.), *Women and Networks in Nineteenth Century Japan*. Michigan Monograph in Japanese Studies, University of Michigan Press, Nov. 2020, pp. 223-245

II 論文

1. 「桐生絹買次商の性格について」『論集きんせい』2, 1979年4月, pp.23-56
 2. 「教科書にみる女性史と歴史教育—高校日本史の場合」『歴史地理教育』588, 1998年10月, pp.19-27
 3. 「天保人別改令の再検討—都市住民構造の視点から」『史学雑誌』第108号3, 1999年3月, pp.1-34
 4. 「明治初年東京府戸籍編製法・戸籍書法の制定・施行について」『地方史研究』279, 1999年6月, 20-39頁
 5. 「江戸町人地社会の構造と床商人地代上納運動—幕末維新期神田柳原土手通り床店地の事例から」『年報都市史研究』7, 1999年10月, pp.75-99
 6. 「明治初年の士族触頭制と戸籍法—身分制解体の視点から」『論集きんせい』24, 2002年5月, pp.108-132
 7. 「近世身分制の解体と戸籍法」『部落問題研究』168, 2004年4月, pp.62-87
 8. 「前近代身分制研究の動向」『部落問題研究』180, 2007年4月, pp.2-24
 9. 「近世身分論と山口史学」『歴史評論』704, 2008年12月, pp.71-74
 10. 「近世身分論の展開」『2008年度歴史教育・社会科教育年報』三省堂, 2008年12月, pp.156-162
 11. 「19世紀江戸・東京の髪結と女髪結」高澤紀恵, アラン・ティレ, 吉田伸之編『別冊都市史研究 パリと江戸—伝統都市の比較史へ』山川出版社, 2009年6月, pp.85-102
 12. 「賤民廃止令の制定理由とその歴史的 position」藤田先生退職記念『東京大学日本史学研究室紀要 別冊「近世政治史論叢」』, 2010年3月, pp.291-304
 13. “Coiffeurs et coiffeuses d'Edo et de Tokyo”, *Histoire Urbaine*. Société Française d'Histoire Urbaine, Déc. 2010, pp.67-98
 14. 「19世紀都市社会における地域ヘゲモニーの再編—女髪結・遊女の生存と〈解放〉をめぐって—」『歴史学研究』885, 2011年11月, pp.12-21
 15. 「地域からみた教科書問題—2011年中学校教科書採択をめぐって—」『女性史学』22号, 2012年7月, pp.74-81
 16. 「ジェンダーからみた歴史教育と教科書問題」『歴史学研究』899, 2012年11月, pp.44-51
 17. 「芸娼妓解放令と遊女—新吉原「かしく一件」史料の紹介をかねて」吉田伸之先生退職記念『東京大学日本史学研究室紀要 別冊「近世社会史論叢」』, 2013年4月, pp.159-171
 18. 「新吉原における「遊廓社会」と遊女の歴史的個性—寺社名目金貸付と北信豪農の関わりに注目して—」『部落問題研究』209, 2014年7月, pp.16-54
 19. 「幕末維新期の新吉原遊廓と遊女」『歴史地理教育』839, 2015年9月, pp.62-68
 20. 「女性史とジェンダー史のおもしろさ—近世社会史研究の立場から—」『宮城歴史科学研究』78, 2017年7月, pp.1-16
 21. 「一九世紀半ばの横浜—マリア・ルス号と芸娼妓解放令をめぐって—」『歴史地理教育 七月増刊号』882, 2018年7月, pp.50-55
 22. 「江戸町人の見た明治維新。」『東京人』406, 都市出版社, 2018年12月, pp.124-131
 23. 「歴史叙述としての博物館展示とジェンダー」(三上喜孝との共著)『歴史学研究』989, 2019年10月,
-

pp.216-222

24. 「東京の明治維新—錦絵にみる町方住民の意識と維新政府の統治—」『経済史研究』24, 2021年1月,
pp.1-20

Ⅲ 教科書・教材・授業実践報告等

- 高校倫理社会授業研究「家族・結婚の歴史から生き方を考える」『歴史地理教育』444, 1989年7月, pp.94-95
- 高校日本史実践報告「君はこの嘘を見破れるか?—満州事変を学ぶ1時間の授業—」『歴史地理教育』688, 1993年10月, pp.58-63
- 歴史教育者協議会編『人物で読む近現代史』上「津田梅子」, 青木書店, 2001年3月, pp.173-179
- 歴史教育者協議会編『日本史歴史教科書の争点50問50答』国土社, 2003年2月, pp.30-33, pp.90-93
- 「子どもたちと日露戦争—横浜近郊の『少年楽隊』」『歴史地理教育』665, 2004年2月, pp.24-27
- 高等学校地理歴史科用『高校日本史A』第1章1~4節, 実教出版, 2013年3月
- 高等学校地理歴史科用『高校日本史B』実教出版第6章5~10節, 第7章1~2節, 実教出版, 2014年3月
- 「第13節 女性の権利獲得の歴史を学ぶ」二谷貞夫・小林汎・大野和夫・和井田清司・吉田俊弘編『中等社会科ハンドブック—社会・地歴・公民—授業づくりの手引き』学文社, 2013年3月, pp.98-99
- 『高校日本史A教師用指導書』実教出版, 2013年3月, 「章のねらい」ほか
- 『高校日本史A授業ノート』実教出版, 2013年3月, 「第1章近代への転換」
- 通信教育教材『2013年度解説実践コース 古文書を読む 解説ノート』22, 日本放送協会学園, 2013年, p.58-72
- 通信教育教材『2014年度解説実践コース 古文書を読む 解説ノート』23, 日本放送協会学園, 2014年4月, pp.54-67
- 『高校日本史B教師用指導書』実教出版, 2014年, 監修
- 『高校日本史B授業ノート』実教出版, 2014年, 監修
- 「ラッコと「夷酋列像」—19世紀の北太平洋とアイヌの人びと—」『ともに学ぶ人間の歴史 授業ブックレット』No.7, 2020年10月

Ⅳ 書評・新刊紹介・辞典・調査報告・展示図録等

- 「新刊紹介: 鈴木淳著『町火消したちの近代—東京の消防史—』(吉川弘文館, 1999年)」『年報都市史研究』8, 2000年10月, p.135
- 『歴史学事典10 身分と共同体』弘文堂, 2003年2月, 「戸籍制度(日本)」 「義絶」の項
- 『日本史文献事典』弘文堂, 2003年12月, 「福島正夫」, 「大谷瑞郎」の項
- 「新刊紹介: 小林信也著『江戸の民衆世界と近代化』(山川出版社, 2002年)」『年報都市史研究』11, 2003年10月, p.146
- 『ジュニア日本の歴史辞典』岩崎書店, 2005年12月, 「津田梅子」, 「市川房枝」, 「与謝野晶子」, 「女性解放運動」の項
- 「新刊紹介: アン・ウォルソール著『たをやめと明治維新—松尾多勢子の反伝記的生涯』(ぺりかん社)」, 『ジェンダー史学』2, 2006年11月, p.131
- 「回顧と展望 日本近世 身分とジェンダー」『史学雑誌』第116編5号, 2007年5月, pp.725-728
- 『日本女性史辞典』吉川弘文館, 2007年11月, 「家産」「川小梅」「村山可寿江」「財産相続」「持参財」「松蔭日記」「性別役割分担」「政略結婚」「人質」「身売り奉公」「身分制社会」の項
- 「新刊紹介 加藤千香子他編『東アジアの国民国家形成とジェンダー—女性像をめぐる—』」『歴史地理教育』728, 2008年3月, pp.94-95
- 「「身分制研究からみた明治維新」—横山百合子さんにお話を聞く」歴史教育者協議会『研究ニュース』2008年4月

- 「史料紹介 東京府文書「府治類纂 地輿」(その1)、『千葉経済論叢』38, 2008年7月, pp.1-46
- 「書評と紹介 松本四郎著『幕末維新期の都市と経済』、『日本歴史』722, 2008年7月, pp.117-119
- 「新刊紹介 塚田孝編『近世大坂の法と社会』、『史学雑誌』第117編10号, 2008年10月, pp.126-127
- 「書評 佐賀朝著『近代大阪の都市社会構造』、『年報都市史研究』16, 2009年2月, pp.142-147
- 「史料紹介 東京府文書「府治類纂 地輿」(その2)、『千葉経済論叢』40, 2009年7月, pp.1-48
- 「史料紹介 東京府文書「府治類纂 地輿」(その3)、『千葉経済論叢』41, 2010年3月, pp.1-21
- 「史料紹介 東京府文書「府治類纂地輿」(その4)、『千葉経済大学論叢』43, 2010年12月, pp.1-40
- 「史料紹介 東京府文書「府治類纂地輿」(その5)、『千葉経済大学論叢』44, 2011年7月, pp.1-49
- 『明治時代史大事典』吉川弘文館, 2011年11月, 「貫属」「官民有区分」「警察制度」「建白書」「交番」「国旗」「集議院」「授産局」「除族」「壬申戸籍」「内閣法制局」「内務省警保局」「長崎製鉄局札」「平民」「邏卒」の項
- 「史料紹介 東京府文書「府治類纂地輿」(その6・完)、『千葉経済大学論叢』45, 2011年12月, pp.1-29
- 『東京都公文書館所蔵本完全影印 府治類纂』全31巻解題, 文化図書, 2012年6月, pp.395-405(第31巻)
- 「2012年度第42回明治維新史学会大会討議要旨 「人見佐知子氏:「芸娼妓解放令」の公布と近代公娼制度への道」』『会報明治維新史学会だより』18号, 2012年10月
- 深谷克己・須田努編『近世人の事典』東京堂出版, 2013年4月, 「吉原・島原・新地の女性」「宿場女郎」「遊廓に生きる男たち」(174-178頁)
- 「書評 吉田伸之著『伝統都市・江戸』、『史学雑誌』第122編第10号, 2013年10月, pp.103-112
- 「『近世職人尽絵詞』にみる蝦夷錦 Ezo Nishiki Garments Depicted in a Kinsei Shokunin Zukushi Ekotoba Picture Scroll』北海道博物館・国立民族学博物館・国立歴史民俗博物館展示図録『夷酋列像—蝦夷地イメージをめぐる人・物・世界—』, 2015年9月, pp.125-126
- 「梅本記: 嘉永二年新吉原梅本屋佐吉抱遊女付け火一件史料の紹介」『国立歴史民俗博物館研究報告』200, 2016年1月, pp.145-168
- 木村茂光・安田常雄・白川部達夫・宮瀧交二編『生活史辞典』吉川弘文館, 2016年11月, 「嫁入り」「妾」「芸者」「女大学」「茶屋」「女中」「女中奉公」「悪書」「家政書」「奥方」「嫁」「嫁入り道具」の項
- 「新刊紹介: 長野ひろ子著『明治維新とジェンダー』、『ジェンダー史学』13, 2017年11月, pp.135-136
- 「明治元年の東京と府知事大木喬任」佐賀県立佐賀城本丸歴史館図録『開館15周年記念特別展 東京をつくった佐賀人たち』, 2019年10月, pp.43-45
- 『国立歴史民俗博物館基盤研究「日本列島社会の歴史とジェンダー」ニューズレター合冊』, 2020年3月, pp.1-119
- 「国際研究集会「歴史展示におけるジェンダーを問う How is Gender Represented in Historical Exhibitions?」を開催して」(基盤研究「日本列島社会の歴史とジェンダー」中間報告)『国立歴史民俗博物館研究報告』219, 2020年3月, pp.417-422
- 国立歴史民俗博物館企画展示図録『性差(ジェンダー)の日本史「プロローグ 歴史の中のジェンダー」「第4章仕事とくらしのジェンダー—中世から近世へ—」, 「第5章分離から排除へ—近世・近代の政治空間とジェンダーの変容—」, 「第6章生の売買と社会」, 「第7章仕事とくらしのジェンダー—近代から現代へ—」, 翻刻, pp.282-285, 2020年10月, pp.8-9, pp.129-139, p.143, p.146, pp.170-171, pp.175-179, pp.186-189, pp.194-203, pp.205-207, p.255, pp.269-271, p.276, p.279
- 須坂市誌編さん室『須坂市域の史料目録 第11集 068 坂本家関係文書・006 坂本康之家文書(2)』目録と解題, 2021年3月, pp.1-320

V コラム・エッセイ等

- 「池上裕子氏に聞く—戦国時代を生きた人々」『歴史地理教育』552, 1996年9月, pp.8-17
- 「市民からみた教科書採択」『別冊歴史読本 歴史教科書大論争』新人物往来社, 2001年9月, pp.169-173
- 「江戸・東京の髪結と女髪結 (1) 女髪結の生まれた時代」社団法人日本理美容教育センター『研修紀要』152, 2009年3月, pp.12-19

-
- 「2008年度第38回大会報告要旨：近世身分制解体と土地所有一維新期の武士地に着目して―」『会報明治維新史学会だより』, 2009年5月
- 「江戸・東京の髪結と女髪結(2) 髪結株と仲間」社団法人日本理美容教育センター『研修紀要』153, 2009年6月, pp.16-21
- 「江戸・東京の髪結と女髪結(3) 仲間を作らなかった女髪結」社団法人日本理美容教育センター『研修紀要』154, 2009年9月, pp.34-37
- 「江戸・東京の髪結と女髪結(4) 明治維新と女髪結」社団法人日本理美容教育センター『研修紀要』155, 2009年12月, pp.13-16
- 「もっと知りたい 近世の遊女は身体そのものが商品化された」『新発見 週刊日本の歴史30 江戸時代3 江戸・大坂・京の三都物語』朝日新聞出版, 2014年2月, pp.25
- “A Financial Network of the Brothels in Edo: Focusing on Shin-yoshiwara”, SOPHIA INTERNATIONAL REVIEW, vol.36, Feb.2014, pp.36-41
- 「活動の記録 例会の記録 第134回(2014年6月1日 文京区男女平等センター) 幕末維新期の社会と性売買の変容: 吉原細見・放火・芸妓解放令」『総合女性史研究』32, 2015年3月, pp.117-119
- 「研究者紹介77 女性史のおもしろさと難しさ―“襤褸のタペストリー”―」『歴博』N0.190, 2015年5月, pp.26-27
- 「歴博研究最前線 遊女の日記―“書く”ことで生まれる力」『国立歴史民俗博物館 友の会ニュース』No.179, 2015年6月, p.4
- 「コラム「秋人」が「小丸」のはなぜ?」『歴博』193, 2015年11月, p.10
- 「遊女の群像―近代転換期の新吉原遊廓―」『パウラック通信』No.10, 2016年12月, p.15
- 「日本列島社会の歴史とジェンダー」研究会の発足にあたって「歴博基盤共同研究「日本列島社会の歴史とジェンダー」News Letter Vol.1, 2016年7月, p.1
- 「遊女大安売―幕末の新吉原遊廓―」『歴博』198, 2016年9月, pp.15-18
- 「コラム 夜鷹―柳原土手の昼と夜―」大高洋司・小島道裕・大久保純一編『歙形蕙斎画近世職人尽絵詞―江戸の職人と風俗を読み解く―』勉誠出版, 2017年2月, pp.200-201
- 佐伯泰英『浅き夢みし 吉原裏同心抄(二)』解説, 光文社, 2017年10月, pp.309-317
- インタビュー「知られざる遊女たちの実像―新吉原遊廓最新研究」『水の文化』No.57, ミツカン水の文化センター, 2017年10月, pp.16-17
- 「国際研究集会「歴史展示におけるジェンダーを問う」を開催して」『歴博』205, 2017年11月, pp.26-27
- 「れきはく井戸端会議「博物館が本になった!『わくわく探検 れきはく日本の歴史3 近世』」『歴博』207, 2018年3月, p.31
- 「巻頭: 髪結と女髪結からみる江戸時代」『じっしきょう地歴・公民科資料』N0.87, 実教出版, 2018年9月, pp.1-6
- 「明治150年と遊廓の女性たち」新日本婦人の会『月刊女性と運動』10月, 2018年12月, pp.30-31
- 「共同研究の楽しさ―基盤研究「日本列島社会の歴史とジェンダー」を終えて―」『歴博』213, 2019年3月, pp.18-19
- 「コラム 女の髪を結う―変容するまなざし―」総合女性史研究会辻浩和・長島淳子・石月静恵編『女性労働の日本史 古代から現代まで』勉誠出版, 2019年3月, pp.190-193
- 「論考 歴史学習の可能性を拓く―国立歴史民俗博物館の取り組み―」『社会科・地図NEWS LETTER』第7号, 東京書籍, 2019年4月, pp.12-13
- 「長崎の都市社会からみた『蝶々夫人』」『新国立劇場プログラム オペラ ジャコモ・プッチーニ「蝶々夫人」』新国立劇場, 2019年6月, pp.21-25
- 「遺蹟をたずねて第IV期第5回 <新吉原>遊女小稲と幕末維新期の新吉原」『学士會会報』944, 2020年9月, pp.68-76
- 「企画展示「性差(ジェンダー)の日本史」のご案内」国立歴史民俗博物館「友の会ニュース」, 2020年10月, pp.1-2
-

- 「Exhibition 歴博への招待状 企画展示「性差（ジェンダー）の日本史へようこそ！」『REKIHAKU』1, 2020年10月, pp.85-86
- 「文化の話題：「性差（ジェンダー）の日本史展—歴史を通し変わる男女の規範」『しんぶん赤旗』2020年10月23日付
- 「口絵解説 梅本記 参」『日本歴史』870, 2020年11月, pp.1-2
- 「学びのスイッチ—男女共同参画 A to Z—」公益財団法人日本女性学習財団『月刊 We Learn』No.803, 2021年3月

VI 学会報告・シンポジウム・講演等

- パネル報告 “Gender and Merchant Society in Early Modern Japan”, 第12回パークシャー女性史会議, コネチカット大学, 2002年6月
- 「近世身分制の解体と戸籍法」第41回部落問題研究者集会歴史分科会, 龍谷大学, 2003年10月
- 「19世紀江戸・東京の髪結と女髪結」trad 3 主催・フランス極東学院共催ラウンド・テーブル「都市の分節構造—江戸とパリ—」, 東京大学, 2006年10月
- 「千葉歴史学会大会報告藤方博之「堀田氏家臣団における養子制度—御目曲尺養子を中心に—」を聞いて」千葉歴史学会近世史部会例会, 千葉大学, 2007年7月
- 「19世紀江戸・東京の女髪結…ジェンダーを意識した近現代史実践にむけて」第59回歴史教育者協議会全国大会近現代史分科会, 神戸市立摩耶浜高校, 2007年8月
- 「近世身分制解体と土地所有一賤民廃止令を素材の一つとして」都市史研究会第66回例会, 東京大学, 2007年10月
- 「身分制研究からみた明治維新」第14回歴史学・歴史教育研究会例会, 学習院大学, 2008年3月
- 「19世紀江戸・東京の髪結と女髪結」日本風俗史学会社会史分科会例会, 明治大学, 2008年4月
- 「近世身分制解体と土地所有一維新期の武士地に着目して—」明治維新史学会2008年度第38回大会, 青山学院大学, 2008年6月
- 「女性史再考—政治・家族・労働・性・表現・戦争・平和」2008年度総合女性史研究会30周年記念大会（趣旨説明）, 立教大学, 2009年3月
- 「江戸時代の教育に学ぶ」平成21年度千葉経済大学第4回公開講座, 千葉経済大学, 2009年10月
- 「19世紀都市社会における地域ヘゲモニーの再編—女髪結・遊女の生存と〈解放〉をめぐって—」2011年度歴史学研究会大会全体報告, 青山学院大学, 2011年5月
- 「明治5年芸娼妓解放令と遊女」基盤研究(S)「ユーラシアの近代と新しい世界史叙述」主催研究会, 東京大学東洋文化研究所, 2012年1月
- “The Release Act of Yūjo as Emancipation of Slave in the middle of 19th Century Japan” 基盤研究(S)「ユーラシアの近代と新しい世界史叙述」主催国際ワークショップ Sugar and Slavery towards a New World History, 東京大学東洋文化研究所, 2012年11月
- 「首都東京の近代化と対外関係—芸娼妓解放令を素材として—」ソウル市立大学ソウル学研究所創立20周年記念国際会議東アジアの首都研究とソウル学, ソウル市立大学ソウル学研究所, 2013年5月
- “A Financial Network of the Brothels in Edo; Focusing on the Shinyoshiwara Red Light District”, 上智大学比較文化研究所主催国際シンポジウム “Women and Networks in Nineteenth Century Japan”, 上智大学, 2013年6月
- 「遊廓と近世社会」第51回部落問題研究者全国集会・歴史I分科会, 同志社女子大学, 2013年10月
- 「幕末維新期の社会と性売買の変容—吉原細見・放火・芸娼妓解放令」第134回総合女性史学会例会, 文京区男女平等センター, 2014年6月
- 「新吉原町の鳶—寛政七年「新吉原遊女町議定証文」を素材として—」人間文化研究機構連携研究「『職人絵』を中心とする日本中世近世都市風俗画の研究」2014年度第5回研究会, 日本女子大学, 2015年3月
- 「遊廓の歴史—近世から近代へ—」VAWWRAC『戦後70年・植民地解放70年を考える 日本人「慰安婦」—愛国心と人身売買と—』出版記念セミナー, 立教大学, 2015年5月

-
- 「女性史のおもしろさと難しさ—日本近世史の立場から—」宮城歴史科学研究会第18回歴史学入門講座，東北学院大学，2015年5月
- 「書評『歴史を読み替える ジェンダーから見た日本史』」日本学術会議史学委員会歴史学とジェンダーに関する分科会，日本学術会議，2015年5月
- 「歴史教育における女性史・ジェンダー史の可能性」千葉県歴史教育者協議会主催第12回地域と民衆の歴史を学ぶ講演会，千葉市中央コミュニティセンター，2015年6月
- 「幕末維新期の新吉原遊廓」(1)(2)千葉市民大学，千葉市文化センター，2015年7月
- 「化政期の江戸における蝦夷錦の消費—「近世職人尽絵詞」にみる—」人間文化研究機構連携研究「『職人絵』を中心とする日本中世近世都市風俗画の研究」2015年度第5回研究会報告，国立歴史民俗博物館，2015年12月
- 「芸娼妓解放令と新吉原遊廓—「かしく一件」を通して—」国立歴史民俗博物館友の会歴史学講座，国立歴史民俗博物館，2016年4月
- 「書評：松山恵著『江戸・東京の都市史—近代移行期の都市・建築・社会』」都市史学会主催研究会，東京大学，2016年7月
- 「遊女が書くということ」歴博基盤共同研究「日本列島社会の歴史とジェンダー」第2回研究会，国立歴史民俗博物館，2016年9月
- 「近世身分制の解体とジェンダーの変容 The Dismantling the Status System and Changes to Gender in the Meiji Restoration」, Yale University CEAS Presents: New Perspective on the Meiji Restoration: A Preliminary Workshop to Prepare for the 3rd Sesquicentennial Conference, イェール大学, 2016年11月
- 「ファニー・コッサンディ報告「統治手段としての社会階層秩序—宮廷の貴婦人—」La Hiérarchie sociale, un levier politique pour les dames de la cour (France, XVIe-XVIIe siècles)」へのコメント，日仏ワークショップ2016近世社会と身分—ジェンダーから考える，国際基督教大学，2016年11月
- 国際研究集会「歴史展示におけるジェンダーを問う」趣旨説明，国立歴史民俗博物館，2017年7月
- 「歴史から見たジェンダー」平成29年度家庭部会印旛地区研究会，国立歴史民俗博物館，2017年8月
- 「19世紀半ばの横浜—遊女・苦力・ペルー」歴史教育者協議会第69回全国大会地域に学ぶ集い，法政第二高等学校，2017年8月
- “The Meiji Restoration and Gender: From the Perspective of the Early Modern City (「明治維新とジェンダー：近世都市の視点から」) and “Final Discussion”, Yale University CEAS Presents: Conference on The Meiji Restoration and its Afterlives: Social Change and the Politics of Commemoration, イェール大学, 2017年9月
- 「幕末の遊廓—その諸相—」かねさわ歴史の会，横浜市立金沢図書館，2017年10月
- 「近世の女性の仕事」千葉県立千葉女子高等学校学習会，国立歴史民俗博物館，2018年7月
- “Closing Session”, National University of Singapore, Department of Japanese Studies Presents: Conference on Revisiting Japan's Restoration Interregional, Interdisciplinary, and Alternative Perspectives, 国立シンガポール大学, 2018年9月
- 「江戸の遊廓吉原のしくみ」板橋区公文書館第2回講演会，板橋区立公文書館，2018年9月
- 「新吉原遊廓における遊女の自己形成とリテラシー」歴博基盤共同研究「日本列島社会の歴史とジェンダー」主催国際研究集会「買売春と社会—日本中世から近代まで— Prostitution and Society in Japan: from Pre-modern to Modern Era」, 東京大学, 2018年12月
- 「新吉原遊廓の仮宅と深川の関係について—天保九年局見世一件を素材に—」基盤研究(B)「近世～近代日本における遊女・娼妓と遊廓社会の総合的研究」主催総括シンポジウム，立教大学，2019年1月
- 「文字と性差」大学共同利用機関法人4機構異分野連携性差スペクトラム・プロジェクト自然科学研究機構・人間文化研究機構主催・日本科学未来館共催イベント「割り切れない「男」と「女」の問題～文化×科学×社会からみなおす，ひとの性差～」, 日本科学未来館, 2019年3月
- 「東京の明治維新一危機に陥る「首都」で人びとはどう生き抜いたか—」大阪経済大学日本経済史研究所主
-

-
- 催黒正塾第 17 回春季歴史講演会，大阪経済大学，2019 年 5 月
- 「歴史叙述としての博物館展示とジェンダー」（三上喜孝との共同報告）2019 年度歴史学研究会大会特設部会「歴史学における男女共同参画」，立教大学，2019 年 5 月
- 「遊女の群像—身分制解体期における“財”から“主体”への遊女の変容—」日本史研究会近現代史部会 6 月例会，京都大学，2019 年 6 月
- 「明治 2 年の皇居花見—江戸から東京へ—」国立歴史民俗博物館くらしの植物苑第 244 回観察会，2019 年 7 月
- 「須坂と江戸—激動の幕末を生きた人びと—」須坂市民学園第 4 回公開講演会，須坂市中央公民館ホール，2019 年 9 月
- 「江戸東京の明治維新」・「遊女の群像—幕末維新期の新吉原遊廓—」首都大学東京オープンユニバーシティ 2019 年春期・秋期講座，2019 年 5 月・12 月
- 「幕末維新期の新吉原遊廓と遊女」飯田アカデミア 2019 第 89 講座，飯田市役所，2019 年 12 月
- 「今，博物館に求められているもの—企画展示「性差（ジェンダー）の日本史」を開催して—」青山学院女子短期大学総合文化研究所研究プロジェクト「大学におけるジェンダー教育と男女共生社会」2020 年度第 8 回講演会，青山学院女子短期大学，2021 年 1 月
-